

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	R8年 1月 10日		～ R8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	R8年 1月 10日		～ R8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで個別支援計画が作成されている。	家での様子や困りごと、事業内での様子、園での様子の聞き取りを行い、多角的に見たうえで分析し、職員間で課題や支援内容の検討を行っています。	職員の研修等の充足を図り、職員の質を上げていくことで子どもの理解をさらに深めていけるようにしていきます。 今後も保護者のニーズを把握していく為に、日々関係性の構築に努めていきます。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援会議や担当者会議の職員参加と、情報共有が不足している。	勤務時間が異なる事と、直接支援の時間の勤務のみの職員も多いため、参加が難しい状況による。	会議当日に参加した出来る職員で行い、議事録等により情報共有をしっかりとできる仕組みづくりを行っています。 また、開催曜日等を毎回変えることと参加できなかった職員の意見も取り入れられるようにツールを活用し、行っていきます。
2			
3			